

1

準備をしましょう

箱の中を確認しましょう

箱の中の付属品はすべてそろっていますか。

万一、付属品が不足していたり、破損している場合はお買上げ販売店までご連絡ください。

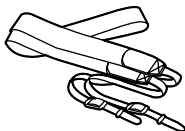
カメラ本体



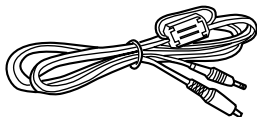
レンズキャップ



ストラップ (レンズキャップホルダ付き) リチウムコイン電池:CR2025(1個)



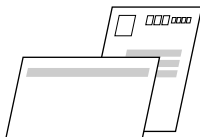
ビデオケーブル



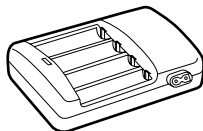
- C-2500L取扱説明書 (本書)
- 充電器取扱説明書
- スマートメディア取扱説明書



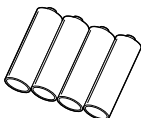
保証書／愛用者登録ハガキ



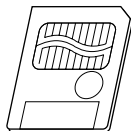
ニッケル水素電池充電器
および電源コード



単3 ニッケル水素電池（4本）



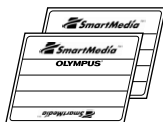
8MB スマートメディア（1枚）



スマートメディア用静電気防止ケース



スマートメディア用ラベル（2枚）



スマートメディア用ライトプロテクト
シール（4枚）



※コンパクトフラッシュは同梱しておりません。市販のコンパクトフラッシュをお求めください。

各部の名称

カメラ本体

コントロールパネル (P.20) フラッシュ (P.49)

スポット測光ボタン (P.80) /
プロテクトボタン (P.66)

フラッシュ切替ボタン
(P.51)

情報表示ボタン (P.130)

フォーカス (P.72) /
1コマ消去ボタン
(P.67)

ファインダー (P.19)

液晶モニタ (P.20)

SM/CF切替ボタン (P.40)

メニューボタン (P.93)

ホットシュー (P.148)

シャッターボタン (P.37)

ズームレバー (P.48)

+/-ボタン /
スクロールボタン
(P.65、92)

ストラップ取り付け部
(P.21)

フラッシュポップアップボタン (P.49)

視度調整ダイヤル (P.36)

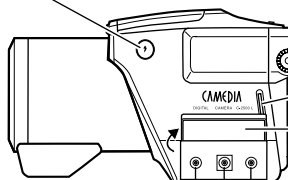
ストラップ取り付け部
(P.21)

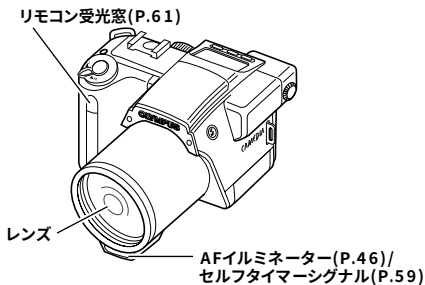
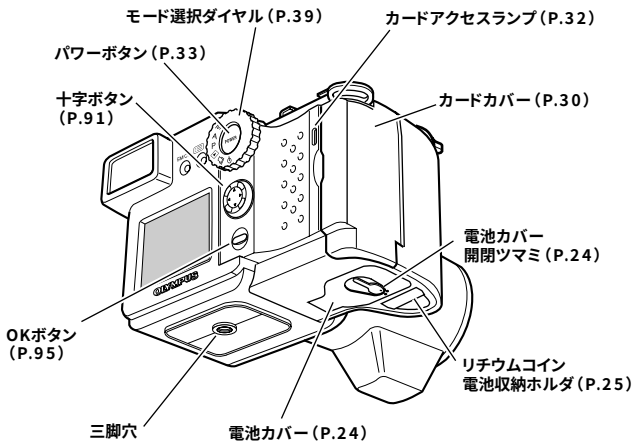
端子カバー

通信用端子 (P.168)

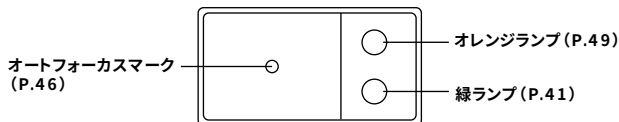
ビデオ出力端子 (P.140)

DC入力端子 (P.26)





ファインダー



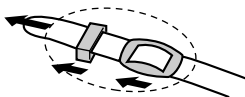
ストラップを取り付けましょう

ストラップの取り付け方

カメラ本体にストラップを取り付けましょう。

操作方法

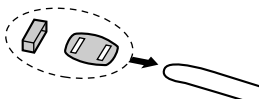
1 金具をはずします。



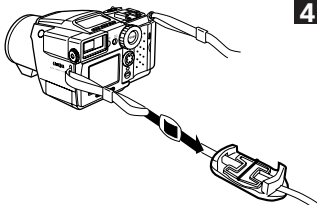
2 レンズキャップホルダを取り付けます。



3 1ではずした金具を取り付けます。



4 カメラ本体のストラップ取り付け部と金具に、ストラップを通します。

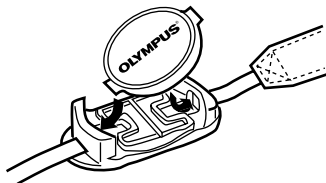


注意 上の図にしたがってストラップは正しく取り付けてください。万一、誤った取り付けによりストラップが外れて本体を落とすなどした場合、損害など一切の責任は負いかねますのでご了承ください。

準備をしましょう

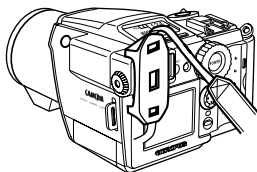
レンズキャップホルダの使い方

レンズキャップは図のようにレンズキャップホルダに装着します。



セルフタイマーやリモコンを使うときには、逆入射光の影響を防止するためレンズキャップホルダをファインダーに装着して撮影します。

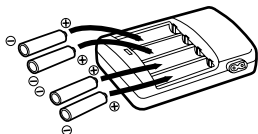
図のようにレンズキャップホルダをファインダーに装着してください。



充電器で電池を充電しましょう

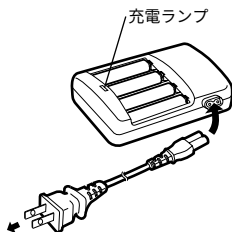
付属の充電器で、付属のニッケル水素電池を充電します。
充電器の取り扱いについては、付属の取扱説明書をお読みください。

操作方法



- 1** 充電器にニッケル水素電池をセットします。

準備をしましょう



- 2** 電源プラグを接続し、家庭用コンセントに差し込みます。

充電が始まると、充電ランプが点灯します。

充電が終了すると、充電ランプが消えます。

約3時間で充電されます。

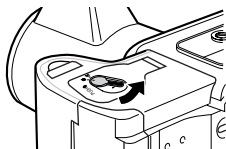
電池を入れましょう

電池を入れます(主電池)

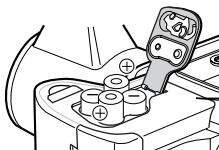
付属の単3ニッケル水素電池をご使用ください。
マンガン電池、リチウム電池は使用できません。

準備をしましょう

操作方法

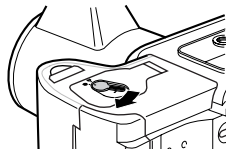


- 1** 電池カバーの**PUSH●**を押しながら開閉ツマミを回して、**⌚**に合わせ、指の腹でカバーを開けます。



- 2** 電池の向きを極性表示に合わせて入れます。

極性表示



- 3** 電池カバーを閉じて、電池カバーの開閉ツマミを**⌚**に合わせます。

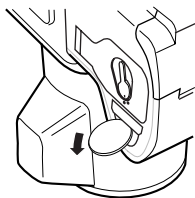
- ! 注意**
- 電池カバーを開けるときは電源が切れていること(コントロールパネル消灯)を確認してください。カメラの動作中に電池カバーを開けると、設定モードや時計がリセットされたり、撮影画像が記録されないだけでなく、記録済の内容が破壊される恐れがあります。
 - ニッケル水素電池、ニッカド電池はカメラに入れる前に充電しておいてください。
 - 電池カバーの開閉時は爪を傷つけないよう十分ご注意ください。

リチウムコイン電池を入れます

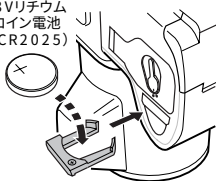
C-2500Lでは内蔵時計の保持のために、3Vリチウムコイン電池(CR2025)を使用します。

操作方法

- 1 ペンや硬貨などを、リチウムコイン電池収納ホルダの丸穴に引っかけ、リチウム電池収納ホルダを引き出します。



3Vリチウム
コイン電池
(CR2025)



⊕マークのある面に
電池をいれます。

- 2 リチウムコイン電池の+側を上にして電池を入れ、ホルダを閉じます。

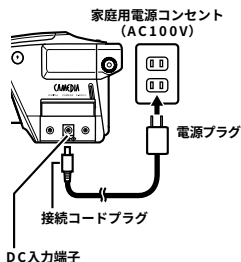
注意 リチウムコイン電池は必ず入れるようにしてください。
リチウムコイン電池を入れないと、主電池交換時に時計がリセットされてしまいます。時計の合わせかたは、P.119をお読みください。

準備をしましょう

ACアダプタを使う（別売）

別売の専用アダプタ(C-7AC)を使って、家庭用電源(AC-100V)から電源をとることができます。

準備をしましょう



操作方法

- 1** カメラの電源が切れていることを確認し、ACアダプタの電源プラグを家庭用電源コンセントに差し込みます。
- 2** カメラのDC入力端子に接続コードプラグを接続します。

注意 ACアダプタを長時間接続するとACアダプタ本体が少し熱を持ちますが、故障ではありません。

メモ C-6ACのACアダプタもご使用いただけます。

警告

火災・感電・やけどのおそれがあります。

- ・専用のACアダプタ(C-6AC/C-7AC、EIAJ規格・極性統一型プラグ付)以外は絶対に使わないでください。カメラ本体または電源が故障したり、思わぬ事故がおきる可能性があります。専用以外のACアダプタの使用により生じた障害は保証しかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・電源は必ずAC100Vをご使用ください。
- ・電源プラグの差し込みが不完全な状態で使用しないでください。
- ・濡れた手で電源プラグの抜き差しは絶対にしないでください。
- ・万一ACアダプタやコードが熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常が発生した場合、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止してください。また、ただちに販売店または当社サービスステーションにご相談ください。
- ・ACアダプタの接続コードを抜き差しする際は、必ずカメラの電源が切れていることを確認してください。
- ・最初に電源プラグをコンセントに差し込み、次にカメラに接続コードプラグを接続し、電源を入れてください。電源を切った後は接続コードプラグをカメラから抜き、次に電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ACアダプタをコンセントから抜くときは、必ずACアダプタ本体を持って抜いてください。ACアダプタのコードを無理に引っ張ったり、折り曲げたり、ねじったり、継ぎ足したりすることは絶対にやめてください。
- ・ACアダプタのコードに傷、断線、またはプラグに接触不良があったりした場合は、すぐにお買い上げの販売店にご相談ください。
- ・使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから外してください。
- ・別売の専用アダプタ(C-6AC/C-7AC)は日本国内用です。海外ではご使用になれません。



準備をしましょう